

平成 24 年度 第 2 回暁木会 役員会

1. 日 時 平成 24 年 1 2 月 1 1 日 (火) 18:30～
2. 場 所 三宮センタープラザ西館 6 F 3 号室
3. 出席者 井澤 会長、小畑 副会長、伊藤 副会長
常任幹事(久保、古川、宇都、矢野、伊賀)
KTC 田中 理事、水池 理事
来馬 顧問、池野顧問、松下 顧問
神戸大学 織田澤 准教授

4. 議事内容

(1) 24 年度総会

① 総会付議事項について

総会付議資料について、久保幹事より説明（議案 1 については、古川幹事が説明）議案に対するご意見等は、以下のとおり。

<議案 1 会務報告について>

- ・総会での行事説明においては、簡単なコメントを入れたほうが分かりやすく丁寧である。
- ・必要に応じて 2 月に常任幹事会を開催予定

<議案 2 会計報告について>

- ・「卒業 50 周年祝金」については、学術振興基金と併せて土木系教室への援助金とすることが慣例となっており、今後は「祝金制度」を廃止し、同額を学術振興基金に繰入し、直接大学に援助することを検討する。
- ・援助金の使途については、大学から報告を受けるようにする。
- ・学術振興基金の運用利息の金額について精査する。
- ・12 月 3 日から名簿 1100 部の発送は、既に完了しており、600 部が新会員への配付などストックとして大学に保管いただいている。
- ・10 月の会費引落ができなかった会員については、督促し 2 月に引落予定

<議案 3 監査報告>

- ・平成 25 年 3 月 1 日に野並会計監査委員により監査予定

<議案 4 役員改選>

- ・会長、副会長及び常任幹事 3 名については、本日のご意見を基に人選を進める。
- ・平成 25 年度役員案について、田中 KTC 理事より任期(2 年)の満了に伴う退任の旨、申し出があり新たに人選することとする。
- ・常任幹事の各担当（会計、総務、広報）3 名は、官公庁と民間の偏りが無いよう人選

及び配置に配慮する。

<議案 5 H25 予算案>

・平成 25 年度名簿発行特別会計について、一般会計からの積立をすべきではないかとのご意見があり、今後検討を進める。

② 役員改選について

・議案 4 として説明

③ 総会進行について

古川幹事より説明

- ・H25.3.26(火)開催 《総会 18:00～19:20 懇親会 19:30～20:40》
- ・配席（対面型）、総会議長（石岡¹⁹）、進行については、平成 24 年度と同じとする。
- ・新会員紹介については、昨年同様に自己紹介方式とし、総会出席者には就職先を記載した名簿を配付する。
- ・修士課程に進学する学生と進学しない学生（就職等）を分けて配席し、進学者は紹介しない。
- ・優秀学生表彰は、修士論文優秀発表賞を 4 名から 2 名に変更する。また、各表彰（暁木会長賞、KTC 理事長賞、市民工学教室賞も含む）について表彰理由などを記した紹介文を配付する。

(2) 会費納入状況

久保幹事より取り組み内容について説明

- ・名簿更新にあわせ、未登録者への勧誘を行った。
- ・卒業後 10 年以内の学年の登録率が低いことから、平成 24 年 8 月に若手幹事会を開催し意見交換と登録依頼を行った。
- ・大学にも協力を依頼し、事業時間での暁木会活動 PR や研究室での声かけなど今後進めていく。
- ・大学の先生の協力及び交流を深めることにより、暁木会に対する学生の理解を深めていく。
- ・会員登録数の新しい数値目標を設定して活動を強化していく。

(3) 暁木会ニュースについて

- ・「母校の近況報告」において、講座名だけでは研究内容が分かりにくいので、説明を追記する。
- ・「就職状況報告」について、学部・院卒の総数を記載する。
- ・「暁木会年会費納入のお願い」については、若手の入会率が低いことを視覚的に分かりやすくする工夫をする。説明文も簡潔にまとめる。

以上